



橋弁慶 (平櫛田中 作)

※橋弁慶は11月15日(日)まで公開

芸術を楽しむ秋のひととき (小平市平櫛田中彫刻美術館 記念館)

令和2年8月臨時会が8月3日に開催され、令和2年度一般会計補正予算(第4号)を可決しました。

令和2年9月定例会は、9月8日から30日まで23日間の会期で開催されました。

この定例会では、令和2年度一般会計補正予算(第5号)など20件の市長提出議案を可決・同意しました。議員提出議案は、新型コロナウイルス感染者の詳細な情報の提供を求める意見書など2件を閉会中の継続審査としました。また、請願は1件の取下げを承認し、1件を採択しました。

なお、定例会最終日に提出された令和元年度各会計歳入歳出決算及び下水道事業会計決算の認定議案については特別委員会を設置し、閉会中の継続審査としました。

また、9月9日から3日間にわたり、26人の議員から57件の一般質問がありました。

8月臨時会・9月定例会

令和2年度 一般会計補正予算(第4号) などを可決

—令和元年度決算審査のための特別委員会を設置—

今後の市議会の日程(予定)

開会時刻

原則として午前9時

場 所

市役所7階

11月 2日(月) 小平市第四次長期総合計画基本構想 特別委員会	12月 1日(火) 総務委員会	1月20日(水) 都市基盤整備調査特別委員会
11月 9日(月) 総務委員会	12月 2日(水) 生活文教委員会	1月21日(木) 公共施設マネジメント調査特別委員会
11月10日(火) 生活文教委員会 請願・陳情締切り(午前中)(※1)	12月 3日(木) 厚生委員会	1月25日(月) 都市基盤整備調査特別委員会(※4)
11月11日(水) 厚生委員会	12月 4日(金) 環境建設委員会 請願・陳情締切り(午前中)(※3)	1月29日(金) 総務委員会
11月12日(木) 環境建設委員会	12月 8日(火) 小平市第四次長期総合計画基本構想 特別委員会	
11月13日(金) 幹事長会議(※2)	12月10日(木) 広聴広報特別委員会	(※1) 12月定例会初日日程の受付期限です。
11月18日(水) 議会運営委員会(※2)	12月14日(月) 幹事長会議(※2)	(※2) 開会時刻については、議会事務局にお問い合わせ ください。
11月24日(火) 12月定例会本会議(初日)	12月15日(火) 議会運営委員会(※2)	(※3) 12月定例会最終日日程の受付期限です。
11月25日(水) 12月定例会本会議(一般質問)	12月18日(金) 12月定例会本会議(最終日) 広聴広報特別委員会(※2)	(※4) 当日は現地視察を予定しており、委員会室での議 案や請願などの審査または調査はありません。
11月26日(木) 12月定例会本会議(一般質問)		
11月27日(金) 12月定例会本会議(一般質問)	1月19日(火) 広聴広報特別委員会	

日程、開会時刻等に変更や追加になる場合もありますので、議会事務局までお問い合わせください。

可決または同意した
主な議案

令和2年度一般会計
補正予算(第4号)

本補正予算は、令和2年6月12日に成立した国の令和2年度補正予算第2号における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金など、国や東京都の補正予算等を最大限活用し、事業継続支援や生活支援に取り組みとともに、新しい生活様式への対応を図るための経費等を計上するものです。

歳出の主な内容は、事業継続支援では、地域消費活性化事業としてキャッシュレス購入へのポイント付与等を実施します。生活支援では、住居確保給付金の増額などを行います。新しい生活様式への対応では、3密対策として、公共施設予約システムの利用対象施設の拡大等を実施していきます。

そのほか、GIGAスクール構想の実現に向けて、ネットワークの構築や、教員分のタブレットPCの整備等にかかる経費を計上します。

補正予算の規模は、歳入歳出それぞれ16億1千94万8千円を増額し、総額を9億24億7千6百37万9千円とします。

令和2年度一般会計
補正予算(第5号)

本補正予算は、令和元年度の決算をもとに、繰越金及び返還金の整理等を行うとともに、歳入では、普通交付税及び臨時財政対策債が当初の見込みを上回

小野高一議員が逝去



小野高一議員(72歳、政和会)が去る9月15日肺がんのため逝去されました。

小野議員は、平成23年に市議会議員に初当選。平成25年

に議会運営委員長、令和元年に総務委員長を歴任されるなど、市政発展に多くの貢献をされました。

ここに謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

市議会では、9月30日の本会議で黙禱をささげ、議会を代表して、小林洋子議員が追悼演説を行いました。

選挙

任期満了に伴う選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙が行われ、次の方が当選されました。

立川 栄氏

任期満了に伴う選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙が行われ、次の方が当選されました。

小平市選挙管理委員会委員

金子ふゆみ氏
立花 隆一氏
永田 政弘氏
山口 勝氏

小平市選挙管理委員会補充員

浅倉 成樹氏
剣持 庸一氏
長谷川晶子氏
藤原 哲重氏

議会人事

東京都十一市競輪事業組合議会議員・東京都四市競艇事業組合議会議員

青木 雅代氏

固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員の選任について

山田 大輔議員
野火止用水保全対策協議会委員
橋本 久雄議員
小平市都市計画審議会委員
鈴木だいち議員

議案等に対する各議員の賛否

8月臨時会

会派名略称 ()内は各会派の議員数 政和:政和会(7) 公明:市議会公明党(6) フォ:フォーラム小平(4) 一人:一人会派の会(4) 共産:日本共産党小平市議団(3) 生ネ:生活者ネットワーク(3) 市民:まちづくり市民こだいら(1...無会派)

Table with columns for district, item number, item name, decision result, and voting status for each party (Seiwa, Komei, Forum, Ichin, Seisan, Sene, etc.) for the August Special Session.

○:賛成 ×:反対 -:欠席 ※議長は表決に加わりません。

9月定例会

小野高一議員は、9月15日に逝去されました。なお、以下の表決には加わっていません。

会派名略称 ()内は各会派の議員数 政和:政和会(6) 公明:市議会公明党(6) フォ:フォーラム小平(4) 一人:一人会派の会(4) 共産:日本共産党小平市議団(3) 生ネ:生活者ネットワーク(3) 市民:まちづくり市民こだいら(1...無会派)

Table with columns for district, item number, item name, decision result, and voting status for each party for the September Regular Session.

○:賛成 ×:反対 ※議長は表決に加わりません。

全会一致で議決した議案等 ※

Table listing unanimous decisions for various items, including council member appointments, asset evaluation committee appointments, and organizational regulations.

※ 議長は表決に加わりません。

令和元年度決算特別委員会を 設置

(市長提案の説明要旨)

令和元年度の決算議案が9月定例会最終日に提出され、議会では審査のための特別委員会を設置しました。特別委員会は10月13日から4日間開催され、いずれの議案も認定すべきものと決しました。今後、12月定例会初日に委員長報告を行い、その後採決する予定です。

【一般会計】

歳入総額6百77億2百36万5千円、歳出総額6百55億6千8百42万9千円、実質収支は21億3千2百86万6千円となりました。

歳入では、市財政の根幹をなす市税について、個人市民税や固定資産税が増となり、決算において、3年連続して前年度を上回る結果となりました。

歳出では、木造住宅の耐震化リフォームやブロック塀の撤去費用の補助拡充、家庭ごみ有料化及び戸別収集の開始、学童クラブの3クラブ開設、花小金井南中学校地域開放型体育館の建設着手、駅前再開発事業の推進、公共施設マネジメントの取組の推進など、第三次長期総合計画に沿った事業を実施しました。

市税収入は前年度を上回りましたが、各種財政指標は悪化しており、さらに新型コロナウイルス感染症の影響により市税等の大幅な減収が想定されるため、非常に厳しい財政運営が続くものと考えています。このような状況の中で、真に必要なとされる

事業をしつかりと進めるために、今後も財政調整基金残高の確保に努めるとともに、選択と集中の取組を推進し、持続可能な財政運営に努めていきます。

【国民健康保険事業特別会計】

歳入総額百70億8千6百46万9千円、歳出総額百69億7千3百86万9千円、実質収支は1億1千2百60万9千円となりました。

後期高齢者医療制度への移行に伴い、被保険者数が減少する一方で、医療の高度化が進んだ影響を受け、1人当たりの医療費は増加しています。

歳入では、国民健康保険税が前年度に比べ1億3百93万5千円、2・8%の減となり、一般会計繰入金金は20億6千円を繰り入れました。

歳出では、保険給付費が前年度に比べ1億7千6百41万1千円、1・6%の増となりました。

【後期高齢者医療特別会計】

歳入総額43億3千4百84万7千円、歳出総額43億1千3百40万6千円、実質収支は2千44万1千円となりました。

歳入では、被保険者数の増などにより保険料が前年度に比べ5千6百79万7千円、2・6%の増となり、歳出では、療養給付費負担金の増などにより広域連合納付金が前年度に比べ1億1千9百50万7千円、3・0%の増となりました。

なお、後期高齢者医療制度の小平市の対象者は2万3千3百34人となり、前年度より70人、3・1%の増となりました。

【介護保険事業特別会計】

歳入総額百36億8千4百88万9千円、歳出総額百34億6千3百34万1千円、実質収支は2億2千

53万9千円となりました。歳入では、法定負担割合に応じた国庫支出金等の増により前年度に比べ6・0%の増となり、歳出では、保険給付費等の増により前年度に比べ6・3%の増となりました。

第1号被保険者数は4万5千2百49人、要介護、要支援の認定者数は9千3百70人となり、ともに前年度より増加しました。

【下水道事業会計】

本決算は、地方公営企業法を適用した初年度決算となります。収益的収入は44億1千3百40万9千円、収益的支出は39億1千3百73万9千円となりました。また、資本的収入は9億8千4百73万8千円、資本的支出は18億9千5百28万9千円となりました。

下水道プランに基づき、浸水対策及び下水道施設の老朽化対策等に取り組んだほか、地震対策では、これまで対象外としていた重要な下水道施設について、耐震診断調査を実施しました。

◎委員長 ○副委員長

■一般会計決算特別委員会

- ◎松岡あつし ○山岸真知子
- 蛇川 浩 川里 富美
- 鈴木 洋一 竹井ようこ
- 津本 裕子 橋本 久雄
- 細谷 正 水口かずえ
- 安竹 洋平 山浦まゆみ
- 山崎とも子 山田 大輔

■特別会計・下水道事業会計決算特別委員会

- ◎小林 洋子 ○伊藤 央
- きせ恵美子 さとう悦子
- 佐藤 徹 鈴木だい
- 中江 美和 橋本 孝二
- 比留間洋一 福室 英俊
- 幸田 昌之 吉本ゆうすけ

政務活動費収支報告

令和元年度(5月分以降※)の政務活動費について、収支を報告します。

※令和元年5月に議員の改選が行われたため、改選後の議員任期における令和元年5月分以降について報告します。

政務活動費とは

政務活動費とは、地方自治法第100条第14項から第16項まで及び小平市議会政務活動費の交付に関する条例の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として、議会における会派に対して交付されるものです。

会派の所属議員数に応じ、1人当たり月額3万円を掛けた金額がその年度に交付されます。交付を受けた会派には、年度終了後に政務活動費収支報告書を提出することが義務づけられています。

令和元年度(改選後5月分以降) 会派別収支状況

単位：円

経費項目	説明	会 派 名 ・ 人 数 (令和2年3月31日現在)							合計
		政和会 7人	市議会 公明党 6人	フォーラム 小平 4人	一人会派の会 4人	日本共産党 小平市議団 3人	生活者 ネットワーク 3人	まちづくり 市民こだいら 1人	
交付決定額 (A)		2,310,000	1,980,000	1,320,000	1,320,000	990,000	990,000	330,000	9,240,000
調査研究費	会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費	824,478	9,710	475,141	304,290	0	240,578	0	1,854,197
研修費	会派が研修会を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会の参加に要する経費	280	694,250	10,906	52,087	153,152	25,000	26,700	962,375
広報費	会派が行う活動及び市政について市民に報告するために要する経費	332,837	303,551	657,214	0	453,200	485,369	342,638	2,574,809
広聴費	会派が行う市民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、市民相談等の活動に要する経費	804,927	0	0	0	0	0	0	804,927
要請及び陳情活動費	会派が要請及び陳情活動を行うために必要な経費	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	会派が行う各種会議を開催するために必要な経費及び団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費	0	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費	4,893	66,566	20,590	113,584	19,190	92,930	0	317,753
資料購入費	会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費	54,108	85,564	58,968	97,624	102,276	173,371	0	571,911
人件費	会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費	0	0	0	0	0	0	0	0
事務所費	会派が行う活動に必要な事務所の設置及び管理に要する経費	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計 (B)		2,021,523	1,159,641	1,222,819	567,585	727,818	1,017,248	369,338	7,085,972
返還額 (A - B)		288,477	820,359	97,181	752,415	262,182	0	0	2,220,614

各会派の収支報告書や領収書等は、議会図書室でご覧いただけるほか、ホームページでも公開しています。詳しくは小平市議会のホームページ (<https://www.city.kodaira.tokyo.jp/gikai/>) をご覧ください。

市政を問う 一般質問要旨

一般質問とは

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況及び将来に対する方針等について質問することをいいます。一般質問(要旨)につきましては、議員ごとにまとめたものを掲載しております。これまでの会議録は、小平市議会ホームページで、閲覧・検索ができます。



**障がい者就労支援の充実を
新型コロナウイルスへの有効な支援策を**
橋本孝二議員(市議会公明党)

新たな日常における障がい者就労支援をより充実させるべき

質問 ①新型コロナウイルス感染症の影響による、障がい者就労生活支援センターほっとの就労支援及び生活支援の現状は。
②障害事業者等への業務継続支援金の実績と効果は。

市長 ①就労支援業務は、就労定着のための企業訪問を電話確認等に切り替えて実施し、生活支援事業は、在宅勤務で生活リズムが崩れ、体調を崩した登録者からの相談支援を行っている。
②令和2年8月末時点で、9事業所に百50万円を交付した。減収となった事業所運営の安定

の一助となったと捉えている。

新型コロナウイルス感染症に対するより有効な独自の支援策を

質問 ①中小企業等家賃支援給付金の現状の実績と効果は。
②事業者向け感染防止徹底協力金の実績と効果は。

市長 ①令和2年8月末で163件、約3千4百19万円の給付実績で、事業者から多数の感謝の手紙をもらうなど、事業継続に一定の効果があったと捉えている。
②8月末現在で千5百85件、約7千9百25万円の給付実績で、感染拡大防止に取り組み、事業を継続する事業者の支援策として効果があったと捉えている。



熱中症対策の加速化を/コロナ禍での避難所運営の在り方等
佐藤 徹議員(市議会公明党)

近年の夏の猛暑から市民を守るため熱中症対策を加速化すべき

質問 ①市立小・中学校体育館への冷暖房設備の整備を迅速に進めるべきが見解は。
②外出困難な人も含め高齢者の命を守る支援としてエアコン購入費の補助を検討すべきでは。

市長 ①設置等に伴うコスト面の課題があるほか、施設の老朽化対策等も必要な状況がある。国や都の補助事業の動向も見極め、よりよい教育環境の確保等について引き続き研究していく。
②高齢者の熱中症予防対策にエアコンの利用は有効だが、公費での助成は検討していない。

コロナ禍における避難所運営の今後の在り方等について

質問 ①3密を避けるため車で避難する人が増えると考えますが、避難所になる小・中学校グラウンドでの受入れ体制への見解は。
②避難所管理運営マニュアルの見直しを加速化すべきでは。

市長 ①地震発生時の車両避難は、渋滞等で応急対策等に支障を来すおそれがあることから、市民に協力をお願いしている。
②避難所管理運営マニュアル作成の指針増補版、新型コロナウイルス感染症対策編を周知し、避難所開設準備委員会にマニュアルの見直しを促していく。



エビデンスに基づく市政へ/キャンプ場機能を有した防災公園
伊藤 央議員(一人会派の会)

エビデンスに基づいた政治、行政の確立に向けて

質問 ①政策判断を行う上で、エビデンスを検証する専門部署を設置してはどうか。
②議員の口利きが行政の公正性や正当性、財政の効率的運用を妨げる可能性について見解は。
③議員の口利きについて記録し公表すべきと考えるが見解は。

市長 ①データ収集・蓄積方法や、データを活用しやすい環境整備、データ処理・分析を担う人材の育成等に課題があり、専門部局設置は考えていない。
②議員からの要望等は様々だが、特定の者を有利に取り扱う

よう求める行為等あれば不当要求行為に該当し行政の公正性や正当性等を妨げる可能性がある。

質問 ①不当要求行為に対して適切に対応できるよう努めていく。

鷹の台公園をキャンプ場機能を有した防災公園に

質問 鷹の台公園を、平時は防災教育に資するキャンプ場、災害時はテント泊避難が可能な防災公園として整備してはどうか。

市長 今後の公園整備の検討の中で防災機能を考える必要がある。キャンプ場としての活用は、隣接住居への騒音や煙などに問題がある。具体的な整備内容を検討する中で防災機能も研究する。



高齢者の皆さんを守るために/上水本町地域の安全対策推進を
幸田昌之議員(市議会公明党)

新しい生活様式において高齢者の皆さんを守るために

質問 ①新しい生活様式で独居高齢者、高齢者のみの世帯の見守り活動について市の施策は。
②新しい生活様式で高齢者とICTでつながるコミュニケーション施策について市の見解は。

市長 ①地域包括支援センターが電話訪問を中心に健康状態を確認し必要に応じ訪問している。引き続き、地域の多様な活動により見守りを行っていく。
②高齢者のスマートフォン等の利用で家族等とコミュニケーションが増加し、孤独感等の解消や認知症予防等も期待できる。

上水本町地域の安全対策は市が積極的に進めるべき

質問 ①上水本町、自動車教習所跡地の北側道路の安全対策は。
②市役所西通りの広くしたバス待機所に街灯等設置しては。

市長 ①事業主の対策で、施設の利用車両に左折イン・左折アウトを促す看板設置や北側交差点のカラー舗装、生活道路への通り抜け抑制の看板設置等を行う。
②鉄道事業者から借りた用地であり設備の追加は難しいが、機会を捉え事業者に伝えていく。
【掲載分以外の質問項目】
○みずから健康をつくる健康増進策をさらに進めるために



ローリングストック方式の備蓄計画/迅速な振込システムを
蛇川 浩議員(市議会公明党)

感染症等緊急事態に備えローリングストック方式の備蓄計画を

質問 ①災害備蓄品の主な品目と、追加を検討している品目は。
②ローリングストック方式の備蓄計画を策定すべきでは。

市長 ①主な品目は食糧品、日用品、衣料類及び工具等資機材などがある。今後はマスクやフェースシールドなど感染症対策用品も本年度中に整備していく。
②災害の教訓等を踏まえた購入品目の設定など新たな需要等にも対応しながら計画的購入を進めている。食料品等の一部はローリングストックでの備蓄をしております。今後も推進していく。

もつと迅速に給付金等の振込ができるシステムを構築すべき

質問 ①被災者支援システムを活用し、短期間で給付金の振込を実現した自治体への評価は。
②給付事務の迅速化には口座情報の連携が必要だが、今後どんなシステムを構築する考えか。

市長 ①5月1日に申請書を発送し、約1か月後には世帯給付率が93%に達した自治体があり、迅速に対応したと認識している。
②給付金等振込の独自システム構築は考えていないが、国が、振込口座情報をマイナンバー付で国に登録する制度を検討中とのことから動向を注視していく。



ごみ減量施策を問う/普通財産とごみ集積所跡地の活用を問う
中江美和議員(一人会派の会)

市のごみ減量施策について問う

質問 ①家庭ごみ有料化及び戸別収集の効果についての評価は。
②一般廃棄物処理基本計画で掲げた目標数値の達成見込みは。

市長 ①ごみ量は着実に減少し、事業開始前より分別の徹底が図られている。また、戸別収集により、ごみ出し困難な世帯へのサービス向上につながるなど一定の効果があったと捉えている。
②排出物原単位では目標値の1人1日640gに対し、昨年度653gで達成は難しい。処理ごみ原単位では目標値480gに対し、470・8gで目標に達したため増

市が所有する普通財産とごみ集積所跡地の活用を問う

質問 ①ごみ集積所跡地で、公園等の公共用地に囲まれ売却できない所の利活用は。
②今後、公共施設の複合化による跡地は原則売却するの

市長 ①公園は、今後の公園整備の中で個別に活用方法を検討していく。すぐに整備できない箇所はコンクリートパネルで跡地を塞ぐ等の暫定的な処置により不法投棄等の対策をしている。
②行政需要への対応等の観点から、売却等の財産活用について個別に検討していく。



コンクリートパネルで塞ぐ処置がされたごみ集積所跡地(新小平東公園)



※5
LGBTQに寄り添う／新型コロナに
対する人による支援を

津本裕子議員(市議会公明党)

質問 ①LGBTQ当事者や周囲の人への相談体制は。

②新しい生活様式を踏まえ、SNS相談の強化も重要では。

市長 ①体の性が女性の当事者及びその周囲の女性は、女性相談室で対応している。これらに該当しない人については、都の性自認及び性的指向に関する専門電話相談や東京ウィメンズプラザ等を案内し、対応している。

②東京都では7月中旬から週2日、SNS相談受付を開始していることから、東京都等の状況を把握するなど研究していく。

質問 ①H P V ワクチンについて周知するリーフレットはどのよう

に活用されているか。

②高校1年生に対して、定期接種の権利がなくなることを周知するリーフレットはどのよう

に活用されているか。

市長 ①市ホームページに掲載し周知しているほか接種希望の問合せがあった際に予診票と併せてリーフレットを渡している。

②個別勧奨の予定はないが、医療機関での勧奨ポスター掲出等

で接種者は年々増加している。対象者への情報提供は、他自治

体を参考に検討している。

質問 ①H P V ワクチンについて周知するリーフレットはどのよう

に活用されているか。



子宮頸がん予防ワクチンの周知について／これからのごみ行政

山岸真知子議員(市議会公明党)

質問 ①H P V ワクチンについて周知するリーフレットはどのよう

に活用されているか。

②夜間収集導入への見解は。

市長 ①新型コロナウイルス感染症拡大当初の時期は、収集における感染リスク等への不安の声があ

った。市では、国及び都府県が通達された収集作業時の感染

症対策関連の文書やマニュアル等、必要な情報を提供している。

②メリットとして渋滞緩和等を認識しているが、夜間の騒音等の課題があるため今後も他市

の動向等を注視し研究していく。

質問 エッセンシャルワーカーが、定期的に公費でPCR検査を受けられる体制が必要では。

市長 PCR検査は、症状のある人が即座に検査を受けることができる体制づくりが非常に重要であるものと認識しており、今後

もこうした体制づくりに努めていく。

質問 W H O は、学校での感染を防ぐ取組として、教室の机の間隔を1

メートル以上空けることを推奨しているが、公立小・中学校の身体的距離に関する現状は。

教育長 教室内での児童・生徒間の身体的距離は1



PCR検査の拡充を待機児童ゼロへ／少人数学級の実現を

鈴木だいち議員(日本共産党小平市議団)

質問 エッセンシャルワーカーが、定期的に公費でPCR検査を受けられる体制が必要では。

市長 PCR検査は、症状のある人が即座に検査を受けることができる体制づくりが非常に重要であるものと認識しており、今後

もこうした体制づくりに努めていく。

質問 W H O は、学校での感染を防ぐ取組として、教室の机の間隔を1

メートル以上空けることを推奨しているが、公立小・中学校の身体的距離に関する現状は。

教育長 教室内での児童・生徒間の身体的距離は1

メートルに満たない状況になっている。

質問 エッセンシャルワーカーが、定期的に公費でPCR検査を受けられる体制が必要では。

市長 PCR検査は、症状のある人が即座に検査を受けることができる体制づくりが非常に重要であるものと認識しており、今後

もこうした体制づくりに努めていく。

質問 W H O は、学校での感染を防ぐ取組として、教室の机の間隔を1

メートル以上空けることを推奨しているが、公立小・中学校の身体的距離に関する現状は。

教育長 教室内での児童・生徒間の身体的距離は1

メートルに満たない状況になっている。



コロナ禍支援／学校生活の改善点／新公共床での男女共同参画

川里富美議員(フォーラム小平)

質問 ①介護事業所・障がい事業所等業務継続支援金の知らせが来な

かった事業所を今からでも給付や支援対象にできないか。

②福祉会館にも公共施設予約システムを導入できないか。

市長 ①要件に該当する事業所に対し、支援を行っている。

②窓口での受付等で円滑に予約がされており導入予定はない。

新しい生活様式で小・中学校生活を送るに際し改善点がないか

質問 ①G I G A スクール構想の実現による教員の負担軽減は。

市長 人員配置は現段階で決ま

っていない。活動の場の提供だけでなく多様な活動等がより活性化するための事業展開や、実現のための体制を検討している。

質問 ①昨年の市議選立候補予定者へのアンケートでは、見直した都市計画マスタープランに従って進めるとの回答は6人

だったが、どう評価しているか。

②コロナ後の社会で、こうした大規模開発は見直すべきでは。

市長 ①意見として受け止める。②公共性の高い事業であることから、必要性に変化はない。

質問 令和2年6月定例会で全

※6
エッセンシャルワーカーへ定期的なPCR検査の実施等を

津本裕子議員(市議会公明党)

質問 ①H P V ワクチンについて周知するリーフレットはどのよう

に活用されているか。

②夜間収集導入への見解は。

市長 ①新型コロナウイルス感染症拡大当初の時期は、収集における感染リスク等への不安の声があ

った。市では、国及び都府県が通達された収集作業時の感染

症対策関連の文書やマニュアル等、必要な情報を提供している。

②メリットとして渋滞緩和等を認識しているが、夜間の騒音等の課題があるため今後も他市

の動向等を注視し研究していく。

質問 エッセンシャルワーカーが、定期的に公費でPCR検査を受けられる体制が必要では。

市長 PCR検査は、症状のある人が即座に検査を受けることができる体制づくりが非常に重要であるものと認識しており、今後

もこうした体制づくりに努めていく。

質問 W H O は、学校での感染を防ぐ取組として、教室の机の間隔を1

メートル以上空けることを推奨しているが、公立小・中学校の身体的距離に関する現状は。

教育長 教室内での児童・生徒間の身体的距離は1

PCR検査の拡充を待機児童ゼロへ／少人数学級の実現を

鈴木だいち議員(市議会公明党)

質問 エッセンシャルワーカーが、定期的に公費でPCR検査を受けられる体制が必要では。

市長 PCR検査は、症状のある人が即座に検査を受けることができる体制づくりが非常に重要であるものと認識しており、今後

もこうした体制づくりに努めていく。

質問 W H O は、学校での感染を防ぐ取組として、教室の机の間隔を1

メートル以上空けることを推奨しているが、公立小・中学校の身体的距離に関する現状は。

教育長 教室内での児童・生徒間の身体的距離は1

メートルに満たない状況になっている。

質問 エッセンシャルワーカーが、定期的に公費でPCR検査を受けられる体制が必要では。

市長 PCR検査は、症状のある人が即座に検査を受けることができる体制づくりが非常に重要であるものと認識しており、今後

もこうした体制づくりに努めていく。

質問 W H O は、学校での感染を防ぐ取組として、教室の机の間隔を1

メートル以上空けることを推奨しているが、公立小・中学校の身体的距離に関する現状は。

教育長 教室内での児童・生徒間の身体的距離は1

メートルに満たない状況になっている。

PCR検査の拡充を待機児童ゼロへ／少人数学級の実現を

鈴木だいち議員(市議会公明党)

質問 エッセンシャルワーカーが、定期的に公費でPCR検査を受けられる体制が必要では。

市長 PCR検査は、症状のある人が即座に検査を受けることができる体制づくりが非常に重要であるものと認識しており、今後

もこうした体制づくりに努めていく。

質問 W H O は、学校での感染を防ぐ取組として、教室の机の間隔を1

メートル以上空けることを推奨しているが、公立小・中学校の身体的距離に関する現状は。

教育長 教室内での児童・生徒間の身体的距離は1

メートルに満たない状況になっている。

質問 エッセンシャルワーカーが、定期的に公費でPCR検査を受けられる体制が必要では。

市長 PCR検査は、症状のある人が即座に検査を受けることができる体制づくりが非常に重要であるものと認識しており、今後

もこうした体制づくりに努めていく。

質問 W H O は、学校での感染を防ぐ取組として、教室の机の間隔を1

メートル以上空けることを推奨しているが、公立小・中学校の身体的距離に関する現状は。

教育長 教室内での児童・生徒間の身体的距離は1

メートルに満たない状況になっている。

コロナ禍支援／学校生活の改善点／新公共床での男女共同参画

川里富美議員(フォーラム小平)

質問 ①介護事業所・障がい事業所等業務継続支援金の知らせが来な

かった事業所を今からでも給付や支援対象にできないか。

②福祉会館にも公共施設予約システムを導入できないか。

市長 ①要件に該当する事業所に対し、支援を行っている。

②窓口での受付等で円滑に予約がされており導入予定はない。

新しい生活様式で小・中学校生活を送るに際し改善点がないか

質問 ①G I G A スクール構想の実現による教員の負担軽減は。

市長 人員配置は現段階で決ま

っていない。活動の場の提供だけでなく多様な活動等がより活性化するための事業展開や、実現のための体制を検討している。

質問 ①昨年の市議選立候補予定者へのアンケートでは、見直した都市計画マスタープランに従って進めるとの回答は6人

だったが、どう評価しているか。

②コロナ後の社会で、こうした大規模開発は見直すべきでは。

市長 ①意見として受け止める。②公共性の高い事業であることから、必要性に変化はない。

質問 令和2年6月定例会で全



コロナ禍で商店街を守るために／コロナ禍、生活保護は命綱

きせ恵美子議員(日本共産党小平市議団)

質問 ①コロナ禍の商店街の実態把握を早急に実施すべきでは。

②コロナ禍において、商店街支援策と消費喚起への見解は。

市長 ①売上の減少等の把握のためアンケートを実施している。また、小平商工会や商店会から状況を聞き、把握に努めている。

②キャッシュレス決済によるキャンペーン等により、商店街支援及び消費喚起を図っていく。

質問 ①生活困窮者自立支援事

質問

PCR検査の拡充を待機児童ゼロへ／少人数学級の実現を

鈴木だいち議員(市議会公明党)

質問 エッセンシャルワーカーが、定期的に公費でPCR検査を受けられる体制が必要では。

市長 PCR検査は、症状のある人が即座に検査を受けることができる体制づくりが非常に重要であるものと認識しており、今後

もこうした体制づくりに努めていく。

質問 W H O は、学校での感染を防ぐ取組として、教室の机の間隔を1

メートル以上空けることを推奨しているが、公立小・中学校の身体的距離に関する現状は。

教育長 教室内での児童・生徒間の身体的距離は1

PCR検査の拡充を待機児童ゼロへ／少人数学級の実現を

鈴木だいち議員(市議会公明党)

質問 エッセンシャルワーカーが、定期的に公費でPCR検査を受けられる体制が必要では。

市長 PCR検査は、症状のある人が即座に検査を受けることができる体制づくりが非常に重要であるものと認識しており、今後

もこうした体制づくりに努めていく。

質問 W H O は、学校での感染を防ぐ取組として、教室の机の間隔を1

メートル以上空けることを推奨しているが、公立小・中学校の身体的距離に関する現状は。

教育長 教室内での児童・生徒間の身体的距離は1

コロナ禍支援／学校生活の改善点／新公共床での男女共同参画

川里富美議員(フォーラム小平)

質問 ①介護事業所・障がい事業所等業務継続支援金の知らせが来な

かった事業所を今からでも給付や支援対象にできないか。

②福祉会館にも公共施設予約システムを導入できないか。

市長 ①要件に該当する事業所に対し、支援を行っている。

②窓口での受付等で円滑に予約がされており導入予定はない。

新しい生活様式で小・中学校生活を送るに際し改善点がないか



妊娠相談対応と性教育／小川駅周辺の受動喫煙対策について

吉本ゆうすけ議員(フォーラム小平)

若い世代の妊娠相談への対応と性教育について

質問 ①10代の妊娠相談が増えているが市の状況把握の取組は。

市長 ②都の性教育の手引改訂を受け教育委員会の取組の工夫があったか。また、今後の検討点は。

市長 ①妊娠SOS相談カードを作成し中学校や高校等への配布等で電話相談につなげている。

教育長 ②市立中学校1校で保護者の理解の下、産婦人科医等の外部講師による発展的内容を含む授業を行った。当該取組の成果を基に各学校の指導の充実を図っていく。今後も児童・生徒が性に関する正しい知識を身に

につけ、適切な意思決定や行動選択ができるよう指導していく。

受動喫煙に対する取組と小川駅周辺の受動喫煙対策について

質問 ①小川駅周辺の歩行喫煙等の状況把握と対策は。

市長 ②小川駅西口駅前再開発がされた際、喫煙所の設置についてどんな検討がされているか。

市長 ①駅周辺の路上喫煙者は一定数いるものと認識しており、喫煙マナーアップキャンペーンを展開し、啓発に努めていく。

②再開発組合に喫煙所設置を要望している。具体的な内容が決まり次第、再開発事業の内容とともに住民等に知らせていく。

質問 ③市長のタウンミーティングのオンライン開催は。

市長 ①開催は考えていないが、必要に応じ研究していく。

②小平市文化振興財団のホームページで動画投稿サイト等を活用した支援の検討等していく。



コロナ禍の市民生活を守る／高齢者、外国人、困窮者対応は

竹井ようこ議員(フォーラム小平)

リモートワークでの障害者雇用の拡大等について

質問 ①事業者の障害者雇用でのリモートワーク導入支援は。

市長 ②重度障害者への独自の就労支援制度をつくってはどうか。

市長 ①支援の予定はないが、障害者の就労状況を注視する。

②現時点では現行の障害福祉サービスのうちで支援していく。

市民まつり、タウンミーティングなどのオンライン開催を



小平の電力調達／コロナ禍での生活困窮／ごみと資源の回収

さとう悦子議員(生活者ネットワーク)

小平市の電力調達にもっと環境の視点を生かすために

質問 ①電力の調達に係る環境配慮方針を策定した経緯は。

市長 ②環境配慮型総合評価落札方式に対する評価は。

市長 ①電力小売の自由化に伴い競争入札を実施することとし、平成23年11月に策定した。

②より多く温室効果ガス排出削減等に取り組み事業者と契約できるが価格の競争性が薄れる。

質問 ①住居確保給付金の申請に至る具体的な経緯は。

市長 ①判断能力が十分でない人のために医療・介護・福祉サービス等利用契約を結ぶことや、預貯金の出し入れ、不動産の管理等を行うことが主な仕事である。

②令和4年度に予定している小平市第三期福祉のまちづくり推進計画の中間見直しの際に成年後見制度利用促進計画を包含することについて検討していく。

質問 ①成年後見人の具体的な仕事内容とは何か。

市長 ②成年後見制度利用促進計画策定について市の見解は。

市長 ①判断能力が十分でない人のために医療・介護・福祉サービス等利用契約を結ぶことや、預貯金の出し入れ、不動産の管理等を行うことが主な仕事である。

②令和4年度に予定している小平市第三期福祉のまちづくり推進計画の中間見直しの際に成年後見制度利用促進計画を包含することについて検討していく。

質問 ①電力の調達に係る環境配慮方針を策定した経緯は。

市長 ②環境配慮型総合評価落札方式に対する評価は。



多胎育児経験者によるサポートで支援を／これからの公園管理

山浦まゆみ議員(生活者ネットワーク)

多胎育児経験者によるサポート事業で育児支援の充実を

質問 ①市が多胎育児者向けに行っている事業には何かがあるか。

市長 ①勤務先の営業自粛や休業で減収した人の申請が多い。

②昨年度より減少している。

③新品の布団等は、生活用品交換コーナーを設けている。

市長 ①電力小売の自由化に伴い競争入札を実施することとし、平成23年11月に策定した。

②より多く温室効果ガス排出削減等に取り組み事業者と契約できるが価格の競争性が薄れる。

質問 ①住居確保給付金の申請に至る具体的な経緯は。

市長 ①判断能力が十分でない人のために医療・介護・福祉サービス等利用契約を結ぶことや、預貯金の出し入れ、不動産の管理等を行うことが主な仕事である。

②令和4年度に予定している小平市第三期福祉のまちづくり推進計画の中間見直しの際に成年後見制度利用促進計画を包含することについて検討していく。

質問 ①成年後見人の具体的な仕事内容とは何か。

市長 ②成年後見制度利用促進計画策定について市の見解は。

市長 ①判断能力が十分でない人のために医療・介護・福祉サービス等利用契約を結ぶことや、預貯金の出し入れ、不動産の管理等を行うことが主な仕事である。

②令和4年度に予定している小平市第三期福祉のまちづくり推進計画の中間見直しの際に成年後見制度利用促進計画を包含することについて検討していく。



体育館への空調設備設置／住宅用火災警報器の交換時期の啓発

鈴木洋一議員(政和会)

市立小・中学校における体育館への空調設備の設置について

質問 ①過去の検討で空調設備の設置に至らなかった理由は。

市長 ②災害時、体育館を避難所に指定しているが、夏場の災害弱者の健康等が守られないため、避難所の環境向上が必要では。

教育長 ①設置や運用に伴うコスト面に課題があるほか、冷暖房の効率性を確保する必要性があり、設置に至っていない。

②要配慮者等は、冷暖房設備が整った教室への移動など可能な限り配慮する。今後も、今の設備を有効に活用できるように既存設備等の維持等に努めていく。

住宅用火災警報器が義務づけられ10年、交換時期啓発について

質問 ①住宅用火災警報器交換の設置にさらなかった理由は。

市長 ②自身で取り替えることが困難な災害弱者への対応は。

市長 ①市ホームページで設置や交換等の啓発を行っている。

市長 ①設置や運用に伴うコスト面に課題があるほか、冷暖房の効率性を確保する必要性があり、設置に至っていない。

②要配慮者等は、冷暖房設備が整った教室への移動など可能な限り配慮する。今後も、今の設備を有効に活用できるように既存設備等の維持等に努めていく。

住宅用火災警報器が義務づけられ10年、交換時期啓発について

質問 ①住宅用火災警報器交換の設置にさらなかった理由は。

市長 ②自身で取り替えることが困難な災害弱者への対応は。



次の臨時交付金を無駄にせぬよう市長責任で計画づくりを急げ

安竹洋平議員(二人会派の会)

市長責任でビジョン構築を急げ。ICT整備の好機を逃すな

質問 ①現時点で当初予算に対し市税歳入の減少はどの程度か。

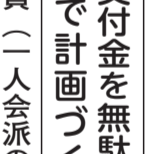
市長 ②コロナ禍前と比較し、再開後の市公共施設1日平均利用者数の状況と今後の見込みは。

市長 ③施設WiFi設置状況は。

④希望する市民に配布などし、市民1人1台タブレット完備の小平市を目指してはどうか。

市長 ①当初予算に計上した額の確保は困難と見込んでいる。

②7月の昨年同月比で、地域センターは55・1%減、福祉会館内集会施設は63・4%減、ルネこだいらは95・5%減で、今後は感染状況動向によるが急激な回復はないと見込んでいる。



2. 確認する

警報器の設置年月や製造年月を確認する

設置年月記入場所 製造年月記載場所

2006年1月設置 製造年月 2007.10

記入場所はメーカーや製品によって異なります。設置後周もなく電池が切れた場合は、販売店またはメーカーにご相談ください。

ご自宅の住宅用火災警報器を点検・確認してみましょう。

1. 点検する

2. 確認する

市ホームページに掲載している住宅用火災警報器交換等に係る啓発の資料(出典:一般社団法人 日本火災報知機工業会HP資料)

この診断シートは長年設置してある住宅用火災警報器の交換が必要かチェックするものです。設置から10年以上が経過した住宅用火災警報器は、交換をおすすめします。

古くなると、電子部品の劣化や電池切れなどで火災を感じにくくなる場合があります。とても危険ですよ！お宅は大丈夫？

お宅でも交換診断してね！

ご自宅の住宅用火災警報器を点検・確認してみましょう。

1. 点検する

警報器のボタンを押す。またはリモコンで点検する。

2. 確認する

警報器の設置年月や製造年月を確認する。

設置年月記入場所 製造年月記載場所

2006年1月設置 製造年月 2007.10

記入場所はメーカーや製品によって異なります。設置後周もなく電池が切れた場合は、販売店またはメーカーにご相談ください。

正面で住宅用火災警報器の交換診断をしてください。

一般社団法人 日本火災報知機工業会



コロナ禍でも子どもに思い出を
建設キャリアアップシステム



市内の緑の確保／次期環境基本計画で環境問題への取組強化を
水口かずえ議員(まちづくり市民こだいら)



文化芸術の灯を絶やさないために
感染症と自然災害に備えて
山田大輔議員(政和会)

コロナ禍に子どもが伸び伸びと生活し思い出をつくれるように

質問 ①運動会など様々な行事が中止になったが、授業時間確保を重視し協働的な学びの場である行事を犠牲にしているのか。

質問 ①小平市みどりの基本計画2020で重点施策とした保存樹林等の新規適用の取組状況は。

質問 ①ルネこだいらが行った吹奏楽のまちこだいらを代表とする文化芸術を絶やさないために備えて今やるべきこと

市長 ①運動会等はやむを得ず中止したが、学校行事は子どもたちの学校生活充実のために重要なことから、実施可能な行事は、感染症リスク低減の工夫等について各校で検討を継続している。

市長 ①建設キャリアアップシステムをどう捉えているか。

質問 ②市民や事業者が一層の負担をお願いすることになるので慎重に検討する必要がある。

市長 ①国等のガイドラインに基づき来館者の検温や手すり等の消毒などの対策を行っている。

市長 ②休校中に広がった学力格差等の差を縮めていく取組は。

市長 ②国は総合評価方式での加点を推奨しているが、市ではどのように活用を進めていくのか。

市長 ③三鷹市は250平方メートル以上の開発や建築に緑化基準を定め、緑化計画書の提出を求めている。

市長 ①国等のガイドラインに基づき来館者の検温や手すり等の消毒などの対策を行っている。

教育長 ①運動会等はやむを得ず中止したが、学校行事は子どもたちの学校生活充実のために重要なことから、実施可能な行事は、感染症リスク低減の工夫等について各校で検討を継続している。

市長 ①技能者の高齢化等を背景に昨年4月から運用が始まり、現在も運営主体が開発を進めていると聞いている。本システムの普及で、技能者の処遇改善等が図られると捉えており今後とも国などの動向を注視していく。

市長 ①国等のガイドラインに基づき来館者の検温や手すり等の消毒などの対策を行っている。

市長 ①国等のガイドラインに基づき来館者の検温や手すり等の消毒などの対策を行っている。

市長 ②各校で日常の学習支援をしているほか放課後等に自主学習教室を実施している学校もある。

市長 ②市報や市ホームページ等で補助制度のPR等している。

市長 ②市報や市ホームページ等で補助制度のPR等している。

市長 ②市報や市ホームページ等で補助制度のPR等している。

市長 ③三鷹市は250平方メートル以上の開発や建築に緑化基準を定め、緑化計画書の提出を求めている。

市長 ③市報や市ホームページ等で補助制度のPR等している。

市長 ③市報や市ホームページ等で補助制度のPR等している。

市長 ③市報や市ホームページ等で補助制度のPR等している。



コロナ禍で花小金井武道館を避難所に活用し自治会との連携を
比留間洋一議員(政和会)



雇用をつくり、守ろう／コロナ対策で自治体DXを進めよう
松岡あつし議員(政和会)



新型コロナウイルス感染症への対応
福室英俊議員(政和会)

コロナ禍で花小金井武道館を避難所に活用し自治会との連携を

質問 ①新型コロナウイルス感染症に対応する避難所運営について、市はどう対応する考えか。

質問 ①新型コロナウイルスの感染対策で失われた雇用の数値は。

質問 ①自治体DXへの見解は。

新型コロナウイルス感染症への対応

質問 ①市長及び副市長の2021年及び2023年退職手当の実績値は幾らか。

市長 ①まずは、在宅避難や避難所以外への避難を検討してもらうことが必要である。また、災害の規模等により、開設する避難所を増やすことや、避難所における感染症対策を徹底する

市長 ①都等は把握していないと聞いています。ハローワーク立川発表で多摩地区7月のフルタイム労働者有効求人倍率は0.6。

市長 ①重要だと考えています。

市長 ①重要だと考えています。

市長 ①市長及び副市長の2021年及び2023年退職手当の実績値は幾らか。

市長 ①市長は千6百80万円、副市長は千80万円である。

市長 ②花小金井武道館を避難所として活用することはできないか。

市長 ②新型コロナウィルスによる雇用問題に課題を感じているか。

市長 ②設置は考えていない。

市長 ②設置は考えていない。

市長 ②市長及び副市長の来年の退職手当は、それぞれ幾らに上る見込みか。

市長 ②市長は千6百80万円、副市長は千80万円である。

市長 ③花小金井武道館は、野中東自治会の防災倉庫と隣接していることから、市は、連携を図り活用することはできないか。

市長 ③新型コロナウィルスの影響で失われた雇用の数値は。

市長 ③設置は考えていない。

市長 ③設置は考えていない。

市長 ③市長及び副市長の来年の退職手当は、それぞれ幾らに上る見込みか。

市長 ③市長は千6百80万円、副市長は千80万円である。

市長 ④国等のガイドラインに基づき来館者の検温や手すり等の消毒などの対策を行っている。

市長 ④国等のガイドラインに基づき来館者の検温や手すり等の消毒などの対策を行っている。

市長 ④国等のガイドラインに基づき来館者の検温や手すり等の消毒などの対策を行っている。

市長 ④国等のガイドラインに基づき来館者の検温や手すり等の消毒などの対策を行っている。

市長 ④市長及び副市長の来年の退職手当は、それぞれ幾らに上る見込みか。

市長 ④市長は千6百80万円、副市長は千80万円である。

市長 ⑤市長・副市長の今年度の12月期の期末手当及び来春の退職手当の合計は、幾らに上る見込みか。

市長 ⑤市長・副市長の今年度の12月期の期末手当及び来春の退職手当の合計は、幾らに上る見込みか。

市長 ⑤市長・副市長の今年度の12月期の期末手当及び来春の退職手当の合計は、幾らに上る見込みか。

市長 ⑤市長・副市長の今年度の12月期の期末手当及び来春の退職手当の合計は、幾らに上る見込みか。

市長 ⑤市長・副市長の今年度の12月期の期末手当及び来春の退職手当の合計は、幾らに上る見込みか。

市長 ⑤市長・副市長の今年度の12月期の期末手当及び来春の退職手当の合計は、幾らに上る見込みか。

用語の解説
※1 エビデンスとは 科学的根拠、裏づけのこと。
※2 ローリングストックとは 平時から食料等を少し多めに購入しておく、古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食料等を備蓄する方法のこと。
※3 排出物原単位とは 市が処理に関与する廃棄物の総量を市民1人1日当たりの量に換算した数値のこと。
※4 処理ごみ量原単位とは 家庭等から排出されるごみ量の合計を市民1人1日当たりの量に換算した数値のこと。
※5 LGBTQとは 性的少数者を表す言葉であるLGBTに、そのどれにも当てはまらない性的少数者全般を表す言葉であるQueer(クエア)である。自分自身の性向や、決めたくないとしている人を表す言葉であるQuestioning(クエスチョニング)の頭文字を組み合わせた表現のこと。
※6 エssenシャルワーカーとは 医療従事者や介護施設職員、保育士など基本的な生活を維持する上で必要不可欠な職種に従事者のこと。
※7 ケア労働とは 家事や育児、介護などのケアを行う労働のこと。
※8 建設キャリアアップシステムとは 技能者の現場における就業履歴や保有資格などを登録、蓄積するシステムのこと。技能者の処遇改善や技能の研さんを図ることを目指している。
※9 総合評価方式とは 契約に当たり、入札参加者に技術提案等を求め、価格以外に能力を審査、評価し、その結果を合わせて契約の相手方を決定する落札方式のこと。
※10 DXとは デジタル・トランスフォーメーション(Digital Transformation)の略称で、ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でよりよい方向に変化させること。従来の情報化やICT利活用と異なり、ビジネスモデル自体を変革していくことを言う。
※11 CDOとは 最高デジタル責任者(Chief Digital Officer)の略称で、組織のデジタル変革を統括する役職のこと。

議員の寄附行為は禁止されています
政治家が、選挙区内の人や団体にいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出したり、お金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で禁止されています。受け取った人も罰せられます。

また、有権者が政治家に対し寄附を求めるとも禁止されています。
具体例は次のとおりです。
○お中元やお歳暮
○秘書や家族などが代理で出席する場合の結婚祝いや香典
○葬式の花輪や供花
○落成式、開店祝いの花輪やお祝い

請願・陳情



9月定例会では、請願2件を新たに受理し、1件の取下げを承認、1件を採択しました。陳情は1件を受理し、全議員及び執行機関に陳情文書表を配付しました。採択した請願の要旨は次のとおりです。

本の宅配貸出サービスを要介護1以上の方に限定せず、様々な理由で来館が困難な方にも拡大することについて

本の宅配貸出サービスは高齢者を対象に平成27年(2015年)にスタートしました。現在、このサービスを利用できる方は介護保険に加入している要介護1以上の方です。

したがって、この内容では来館が困難な方でも借りることができない人が出てしまいます。例えば、長期入院、出産前後の方、家族の看護や介護等で外出困難な方、心身に障害のある方、要介護1以上ではないが図書館に通うことが困難な方などです。

公共の図書館は誰もが自由に利用でき、本、新聞等が読めたりCD、DVDが鑑賞できる場とならなければならぬと思います。例えば、調布市の来館が困難な方への図書の宅配サービスでは利用できる方の条件として、

- 1 市内在住で左記に該当する方、または市内の病院に長期入院中の方。
- 2 心身の障害、高齢、病気などで、来館が困難または重い本を持ち帰るのが難しい方。
- 3 出産前後やけがなどで、一定期間来館できない方。
- 4 自宅で常時介護をしていて、外出が困難な方。

とされており、該当する方には図書を直接または郵送で届けて

特別委員会 委員等の変更

特別委員会等の委員に変更がありました。委員会の新しい構成は次のとおりです。

公共施設マネジメント調査特別委員会(定数9人、欠員1人、令和2年9月15日付)

◎細谷 正 ○佐藤 徹

伊藤 央 竹井ようこ

中江 美和 橋本 孝二

福室 英俊 山浦まゆみ

小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会(定数13人、令和2年10月6日付)

◎竹井ようこ ○橋本 久雄

伊藤 央 川里 富美

さとう悦子 佐藤 徹

橋本 孝二 福室 英俊

細谷 正 松岡あつし

水口かずえ 山田 大輔

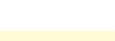
幸田 昌之

また、仲町図書館には閉館後もリクエスト本が受け取れる貸出ロッカーがあります。この制度は仲町図書館の開館に合わせてスタートしました。昨年の利用実績は利用者延べ人数157人、貸出冊数は367冊でした。この制度等を他の図書館にも拡大できないでしょうか。

以上理由により、次の事項についてお願いいたします。

- 1 本の宅配貸出サービスは、要介護1以上に限定せず、図書館に通うことが困難な方なども利用できる制度にしてください。
- 2 既存の図書館や、建て替え及び大規模改修を迎える図書館に、仲町図書館で実施している貸出ロッカー制度等を導入することを検討してください。

市議会 ホームページ



小平市議会のページには様々な機能があります。ぜひご利用ください。

議会中継

本会議の様子をインターネットで録画配信しています。録画映像は会議日の3日後から配信を開始し、次の定例会の前日までの間、ご覧いただけます。

会議録検索システム

本会議や委員会での発言は会議録に記録されます。会議録検索システムでは、キーワードなどから会議録を検索できます。市議会だよりデジタル版

市議会だよりデジタル版

年4回発行している市議会だよりをデジタルブック形式で読むことができます。

音声市議会 だより



5月、8月、11月、2月の年4回、目の不自由な方に音声による市議会だより(カセット版、デジ版)を発行しています。ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

☎042(346)9566
FAX042(346)9567

議会日誌

7月17日~10月20日
本会議、委員会、諸会議など



7月

- 17日 東京たま広域資源循環組合議会臨時会
- 20日 小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会
- 22日 東京市町村総合事務組合議会臨時会
- 27日 幹事長会議(臨時)
- 28日 昭和病院企業団議会臨時会
- 30日 議会運営委員会(臨時)

8月

- 3日 8月臨時会
総務委員会(臨時)
- 20日 多摩北部都市広域行政圏協議会審議会
- 24日 総務委員会
幹事長会議
- 25日 生活文教委員会
- 26日 厚生委員会
- 27日 環境建設委員会
- 28日 幹事長会議

9月

- 3日 議会運営委員会
- 8日 9月定例会初日

- 9日 9月定例会2日目(一般質問)
- 10日 9月定例会3日目(一般質問)
- 11日 9月定例会4日目(一般質問)

議会運営委員会(臨時)

- 14日 総務委員会
- 15日 生活文教委員会
- 16日 厚生委員会
- 17日 環境建設委員会(市内視察あり)

10月

- 18日 広聴広報特別委員会
- 23日 都市基盤整備調査特別委員会
- 24日 幹事長会議
- 25日 議会運営委員会
- 28日 公共施設マネジメント調査特別委員会
- 30日 9月定例会最終日
広聴広報特別委員会

10月

- 6日 小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会
- 13日 一般会計決算特別委員会(15日まで)
- 16日 特別会計・下水道事業会計決算特別委員会
- 20日 広聴広報特別委員会

議会図書室を 一般公開しています

小平市議会では、議員だけでなく、市民の皆様にもご利用いただけるよう議会図書室を一般公開しています。

利用時間

午前8時30分から午後5時まで
(土曜日、日曜日、祝日、休日及び年末年始を除く)

利用方法

市役所7階の議会事務局にお越しください。

配架図書

市議会会議録、地方自治や地方議会に関する図書など(室内でのみ閲覧できます。貸出しはできません。)

市議会の情報を メールマガジンでお知らせします

本会議や委員会の日程、市議会からのお知らせなどを、メールマガジンで随時配信しています。ぜひご利用ください。(詳細はこちら)



議場見学



- 《小学3年生》
- 9月3日 2小90人
- 9月4日 学園東小65人

あしがき



8月臨時会では、令和2年度小平市一般会計補正予算(第4号)について、9月定例会では、令和2年度小平市一般会計補正予算(第5号)などについて、活発な議論が交わされました。

今後もより分かりやすく親しみやすい紙面づくりに広聴広報特別委員一同努めてまいります。

お気づきの点がございましたら議会事務局にお寄せください。

〒187-1801 小平市小川町二丁目

☎042(346)9566
FAX042(346)9567